

ブラジル移住の聖地、神戸

～日伯協会 創立100周年～

2026年 **6/16**火～**8/30**日

JICA横浜
海外移住資料館

**入場
無料**

開場/10:00～18:00(入館は17:30分まで) 休館日:月曜日(祝日の場合は翌日)

1908年4月に「笠戸丸」が神戸港を出航して、日本からブラジルへの移住の歴史が始まりました。ブラジル移住者にとって、神戸は日本での最後の日々を過ごした心の故郷です。本展では、ブラジル移住の歴史を日伯協会100年の歩みとともに紹介します。

【日伯とは】日本とブラジルを意味します。ブラジルは漢字で「^{ブラジル}伯刺西爾」、略称では「伯国」と表記します。



神戸港を出航する第一回移民船「笠戸丸」



1928年に竣工した国立移民収容所



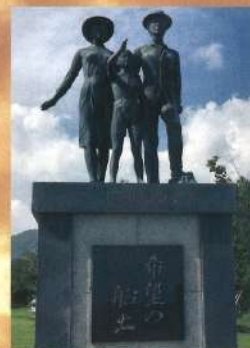
移住奨励のポスター



2009年に「海外移住と文化の交流センター」としてリニューアルオープン



ブラジル移住の歴史を伝える「移住ミュージアム」



神戸港移民船乗船記念碑

【展示内容】

- ① 神戸港からブラジルへ 移住の始まりと日伯協会の誕生
- ② 日伯協会の活動と移住・交流の進展
- ③ 移住の歴史を未来に伝えて～日伯協会100周年～

主催:一般財団法人 日伯協会、神戸市
後援:独立行政法人国際協力機構(JICA)



一般財団法人 **日伯協会**
ブラジル移住の歴史とともに 100年

〒650-0003 神戸市中央区山本通3丁目19-8 海外移住と文化の交流センター2階
電話・ファックス 078-230-2891
E-mail info@nippaku-k.or.jp URL <http://www.nippaku-k.or.jp>



横浜市中区新港2丁目3-1 JICA横浜 2階
TEL.045-663-3257 FAX.045-211-1781

- みなとみらい線:「馬車道」駅(4番出口)から徒歩約8分、
- 「みなとみらい」駅(クィーンズスクエア方面改札)より徒歩約15分
- JR/市営地下鉄:「桜木町」駅から汽車道、ワールドポーターズ、新港サークルウォークを通り徒歩約15分、
- 「関内」駅から馬車道経由で徒歩約15分